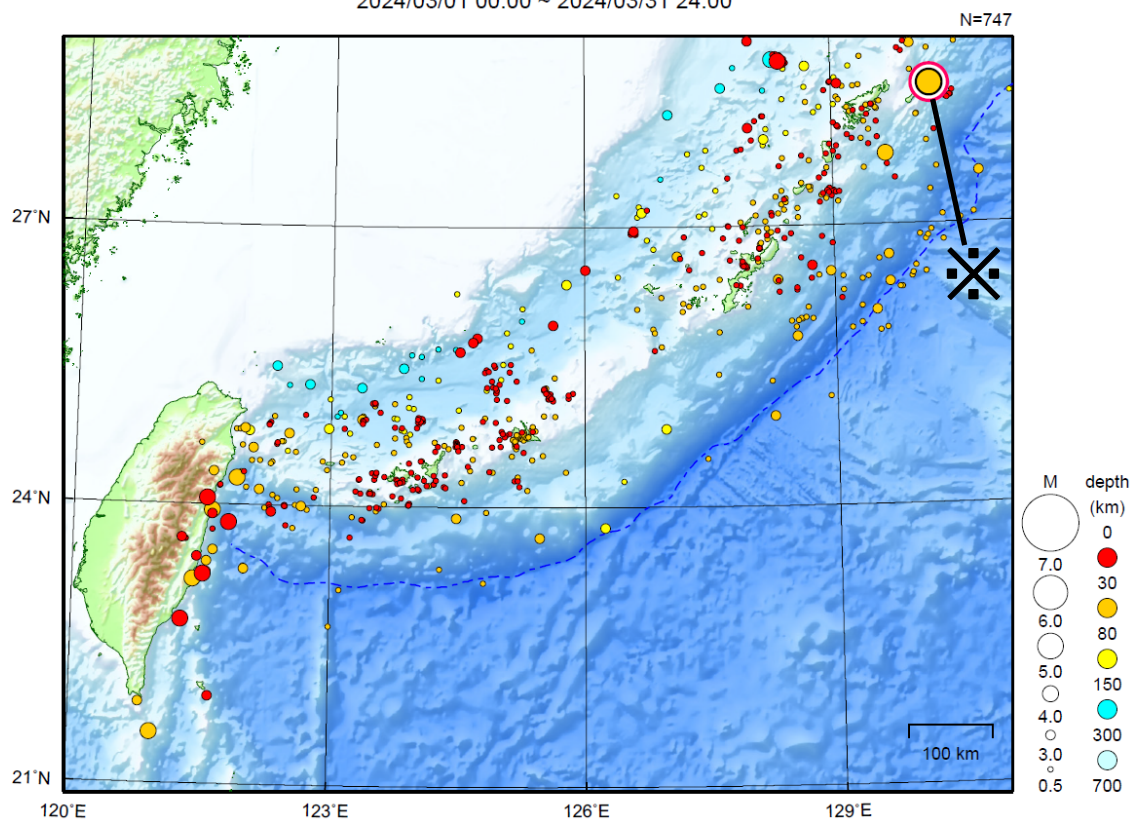


沖縄地方

2024/03/01 00:00 ~ 2024/03/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

特に目立った地震活動はなかった。

※で示した地震については九州地方の資料を参照。

(上記期間外)

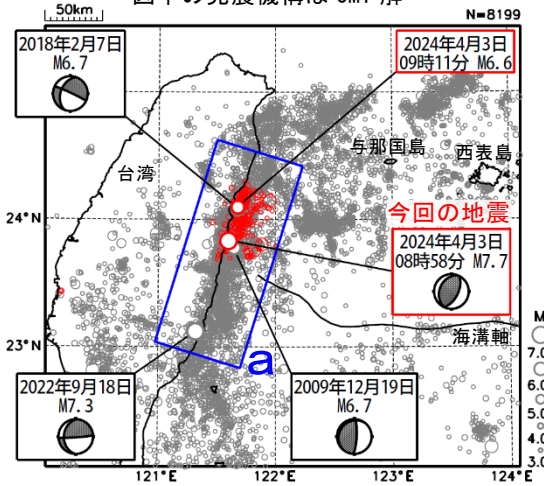
4月3日に台湾付近で M7.7 の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

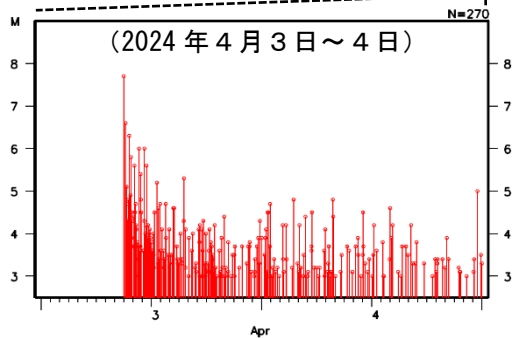
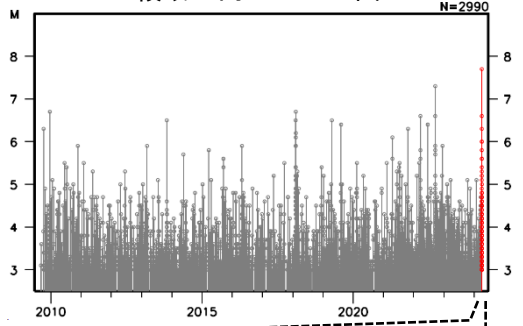
気象庁・文部科学省

4月3日 台湾付近の地震

震央分布図
(2009年9月1日～2024年4月4日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)
2024年4月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解

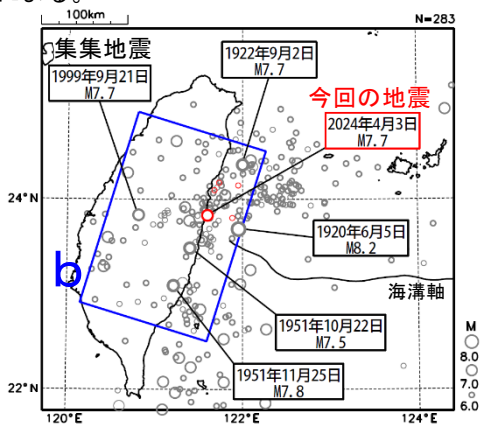


領域 a 内の M-T 図

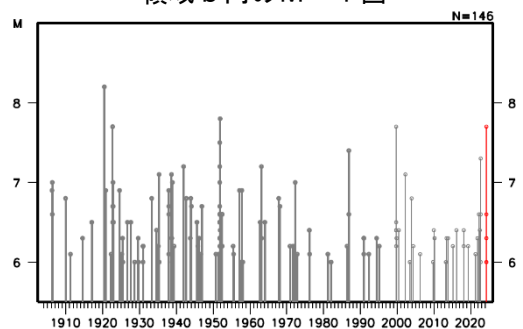


震央分布図
(1904年1月1日～2024年4月4日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)
2024年4月の地震を赤色で表示。

震源要素は、2019年まではISC-GEMカタログ、2020年以降は気象庁による。ただし、1999年9月21日の地震のMは気象庁による。



領域 b 内の M-T 図



気象庁作成

2024年4月3日08時58分に台湾付近でM7.7の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度4）が発生した。気象庁はこの地震に伴い、同日09時01分に沖縄本島地方及び宮古島・八重山地方に津波警報を発表した（同日12時00分に解除）。この地震により、与那国島及び宮古島で0.3m、石垣島で0.2m（いずれも速報値）の津波を観測した。

この地震の発震機構（CMT）は、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

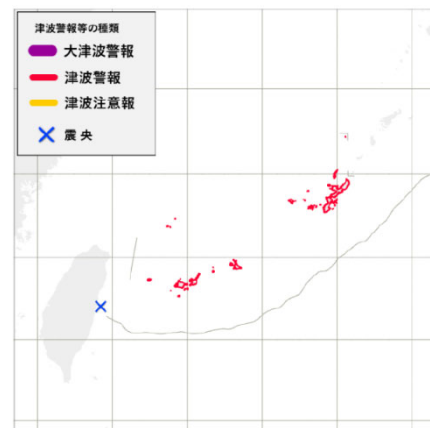
この地震の震央付近では、同日09時11分にM6.6の地震が発生するなど活発な地震活動が継続している。

今回の地震により、日本国内では軽傷2人の被害があった（2024年4月5日現在、総務省消防庁による）。また、台湾では、少なくとも死者9人、行方不明52人、負傷者1,050人などの被害が生じた（2024年4月4日現在、国連人道問題調整事務所による）。

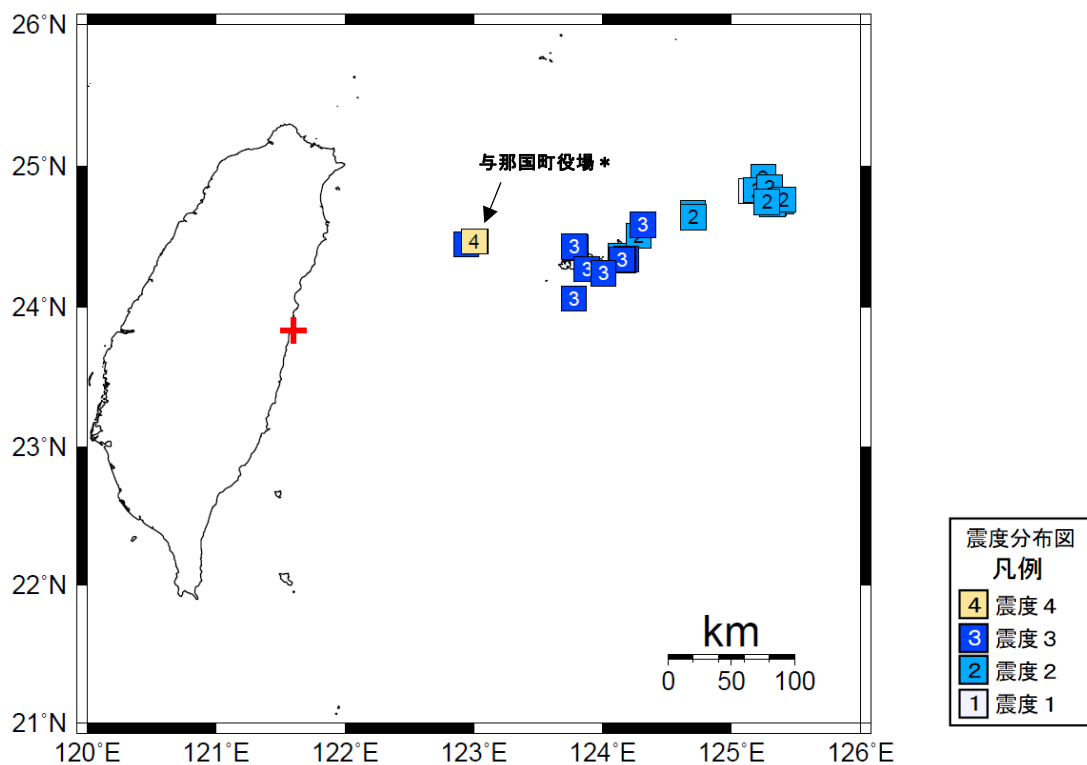
2009年9月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、M6.0以上の地震が時々発生しており、2018年2月7日にはM6.7の地震が発生し、台湾で死者17人などの被害が生じた。また、最近では、2022年9月18日にM7.3の地震が発生し、台湾で少なくとも死者1人などの被害が生じた（被害は国連人道問題調整事務所による）。

1904年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M7.0以上の地震が時々発生している。1999年9月21日には集集地震（M7.7、日本国内で観測された最大の揺れは震度2）が発生し、台湾で死者2,413人、負傷者8,700人などの被害が生じた（被害は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による）。

4月3日の台湾付近の地震に伴い発表した津波警報



2024年4月3日 台湾付近の地震（M7.7、日本国内で観測された最大の揺れは震度4）の震度分布図



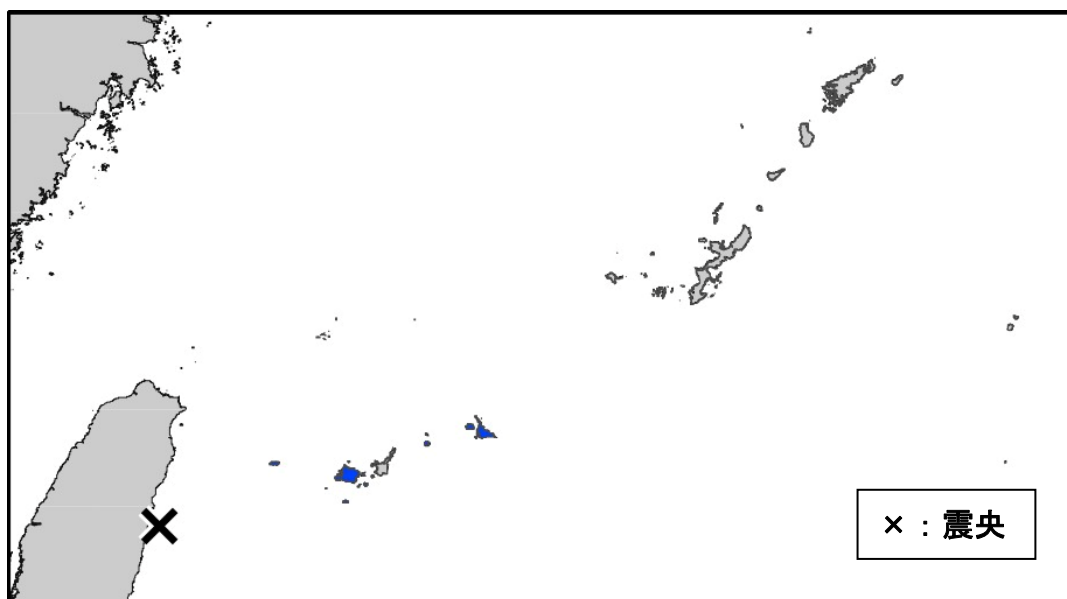
- ・ 赤の+印は震央を示す。
- ・ 観測点名の*印は、気象庁以外の震度観測点を示す。

2024年4月3日 台湾付近の地震（M7.7）で 観測された長周期地震動階級

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2024年4月3日 08時58分 台湾付近 北緯23度49.9分 東経121度35.9分 深さ23km M7.7				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
沖縄県	1	沖縄県宮古島	宮古島市平良下里	2
沖縄県	1	沖縄県宮古島	宮古島市城辺福北	2
沖縄県	1	沖縄県宮古島	宮古島市上野新里	2
沖縄県	1	沖縄県与那国島	与那国町祖納	3
沖縄県	1	沖縄県与那国島	与那国町久部良	3
沖縄県	1	沖縄県西表島	竹富町大原	3
沖縄県	1	沖縄県西表島	竹富町黒島	3
沖縄県	1	沖縄県西表島	竹富町波照間	3
沖縄県	1	沖縄県西表島	竹富町上原小学校	3

長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和5年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと

気象庁作成

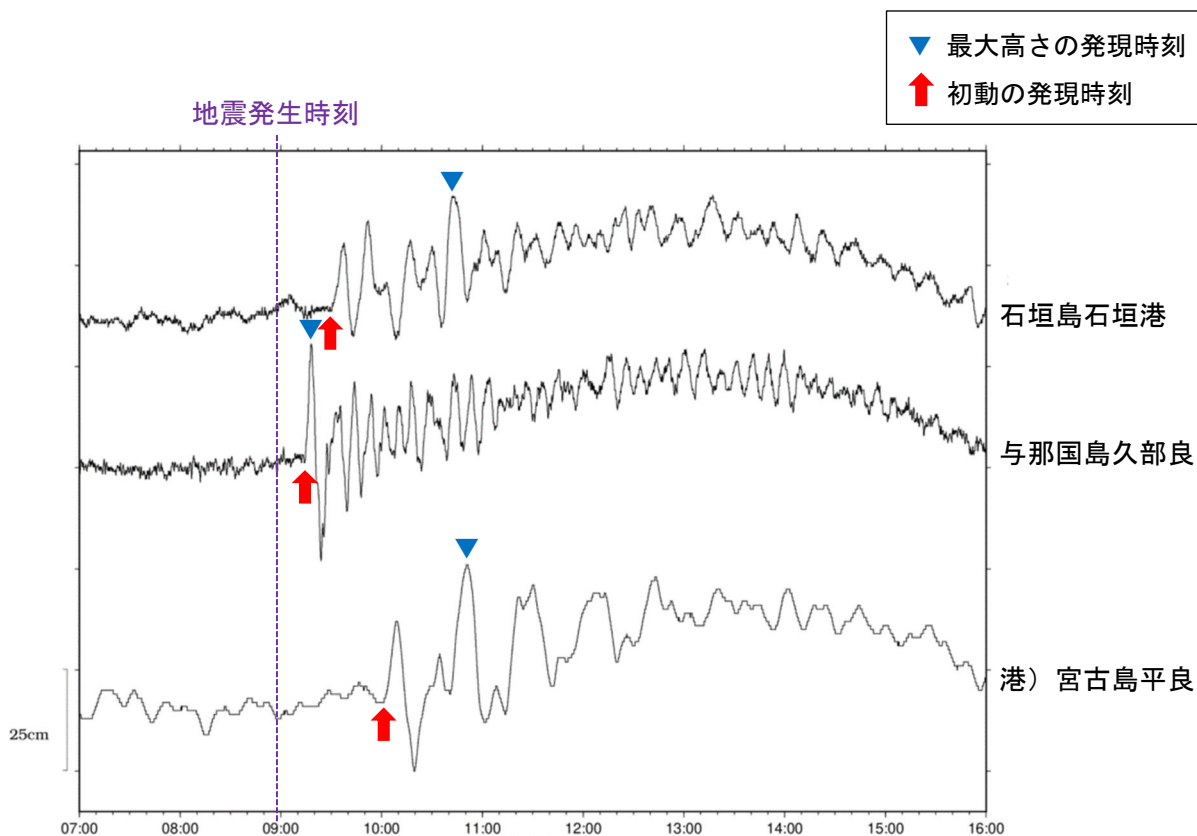
令和6年4月3日08時58分の台湾付近の地震（津波観測状況）

津波観測値（速報）

津波予報区	津波観測点名称	第一波			最大波			高さ m
		時刻			時刻			
		日	時	分	日	時	分	
宮古島・八重山地方	与那国島久部良	3	9	14	3	9	18	0.3
宮古島・八重山地方	港) 宮古島平良	3	10	3	3	10	50	0.3
宮古島・八重山地方	石垣島石垣港	3	9	32	3	10	42	0.2

※これらの読み取り値は今後の精査により変更することがある。

港)は国土交通省港湾局、記載のないものは気象庁



港)は国土交通省港湾局、記載のないものは気象庁